



2020年7月31日

アウディ ジャパン株式会社
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598-106
アウディコミュニケーション センター

アウディ ジャパン、Audi e-tron Sportback を 9 月に発売 充電に再生可能エネルギーの利用を促進

- Audi e-tron Sportback 55 quattro は 9 月 17 日、日本発表予定
- 再生可能エネルギーを供給する『自然電力株式会社』と連携し、e-tron オーナーへ特典を用意
- e-tron を扱う Audi ディーラーは全国に 52 店舗（発売時点）で、急速充電器を設置予定
- 柴咲コウさんが Audi e-tron サポーターに就任

アウディ ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：フィリップ ノアック）は、日本導入へ向けて準備が進む、アウディブランド初の電気自動車である Audi e-tron Sportback の発表日を予告するとともに、自然エネルギー100%の社会の実現を目指す自然電力株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役：磯野 謙、長谷川 雅也、川戸 健司）と連携して EV の二酸化炭素排出量の低減に重要な役割を果たす自然エネルギー由来の発電による電力を、e-tron オーナーへ選択肢として紹介することを発表いたします。

アウディは、2018 年 9 月に電気自動車の SUV モデル Audi e-tron を世界初公開して、電動化攻勢を開始しました。2025 年までに、全世界の主要な市場において 20 モデル以上の電気自動車（バッテリーエレクトリック ピークル=BEV）を発売して、電動化モデルの販売台数を全体の約 40%にすることを目指しています。将来の電動化ラインナップには新開発の BEV 群に加え、Sedan や Avant といった従来型のボディを備えたプラグインハイブリッドモデルも導入されます。今後のラインナップは、コンパクトクラスからラグジュアリークラスに至るまで、あらゆる市場セグメントを網羅する予定です。

日本市場における電動化攻勢の幕開けは、9 月 17 日の Audi e-tron Sportback の発表から始まり、Audi e-tron SUV がそれに続きます。e-tron はアウディが推進する、サステイナブル（持続可能）な未来への懸け橋としての役割を持つモデルですが、より先進的に CO2 削減へコミットできるよう、アウディ ジャパンは自然電力と連携して、e-tron オーナーへ定額の割引付きで再生可能エネルギーを提供していただきます。e-tron の購入にあたって自然電力が提供する『自然電力のでんき』との契約を結んだオーナーには、毎月 1,000 円の電力料金割引が 1 年間、提供されます。また、発売時に 52 店舗を予定している e-tron を取り扱う販売店に対しても、実質自然エネルギー100%の電力の使用を奨励していきます。

e-tron 取り扱いディーラーと充電環境

ブランド初の BEV である Audi e-tron を導入する準備は着々と進んでいます。高電圧バッテリーをコアとする BEV は、内燃機関車にはない技術上の特徴から、新しいサービス体制の構築を必要とします。正規販売店ネットワークおよびアウディ ジャパン豊橋 PDI センターの両面で、e-tron の導入と修理メンテナンス体制の構築を推進しており、e-tron の販売と修理が可能な「e-tron ディーラー」は、北海道から九州までをカバーする 52 店舗でスタートする予定です（全店舗数は 124 店舗）。

日本仕様の Audi e-tron にご用意する充電機器は、標準装備として付帯される家庭向けの普通 AC（交流 200V）充電器と、主として公共の急速 DC（直流）充電器とがあります。公共の充電器としては全国に 7,800 か所に設置されている CHAdeMO 規格の急速充電器（出力 50kW まで）を利用可能です。e-tron

の 95kWh のバッテリーをフル充電するには、50kW の出力で 1 時間半以上かかりますが、通常 SOC（使用可能電力量）のゼロから 100%まで最大出力で充電し続けることはできず、バッテリーを保護するためには、セルの温度や充電状態によって充電速度を落とさなくてはなりません。e-tron は非常に優れたバッテリー制御と温度管理により、急速充電器の場合でも、満充電に近いレベルまで高速の充電スピードを維持できることが大きな特長です。充電の最大出力の数値が高いことも重要ですが、それと並んで、最大出力での充電をどれだけ長い時間で維持できるかは、実際の充電時間に大きく影響を与え、日常の使い勝手に直結します。

アウディ ジャパンでは e-tron の導入にあわせて、Audi Charging Service を提供し（一年目のみ月会費の 5,000 円が無料）、このサービスで提供される充電カードは全国約 7,800 カ所の急速充電器のうち約 86%をカバーする「合同会社 日本充電サービス（NCS）」加入の充電器で利用可能です。普通充電を含めると、21,700 カ所（2020 年 4 月現在）の充電ステーションを利用可能です。

柴咲コウさんが Audi e-tron サポーターに就任

女優、アーティストそして自身がレトロワガラス株式会社の代表としても活躍中の柴咲コウさんが、Audi e-tron サポーターに就任します。2018 年 7 月に環境省の環境特別広報大使にも任命された柴咲コウさんは、かねてより人と自然が調和する持続可能なライフスタイルを見据え、森・里・川・海と人とのつながり、自然との共生を念頭に活動されてきました（詳細は添付プロフィールを参照）。アウディ ジャパンは柴咲コウさんの協力を得て、Audi e-tron Sportback とサステナビリティをテーマとしたスペシャルコンテンツを配信する予定です。

Audi e-tron Sportback Premiere Test Drive：一般向け試乗イベント

Hi-NODE（東京都港区）において、9 月 18 日（金）・19 日（土）に日本初の大規模 e-tron 試乗イベントを開催予定です。プレス発表後の 2 日間、複数台の Audi e-tron Sportback を準備し、試乗をはじめ、来場者がプロダクトに触れることが可能なイベントを企画しています。試乗時にはお客様にお待ちいただく時間をできるだけ少なくするため、試乗予約システムを準備し招待者の方へご案内します。

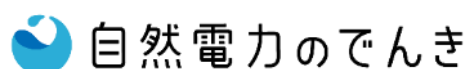
このイベントに Audi e-tron Newsletter 読者の皆様やウェブサイトにて招待するキャンペーンを 7 月 30 日より e-tron 特設ウェブサイトにて開催しています。
詳細はウェブサイト (www.audi.jp/e-tron) をご参照ください。

自然電力株式会社について

2011 年 6 月設立。「青い地球を未来につなぐ」を掲げ、日本全国でグループとして約 1 ギガワット（2019 年 12 月末時点）の自然エネルギー発電事業に携わっている。太陽光・風力・小水力等の自然エネルギー発電所の設置・運営に必要な、開発・EPC（設計・調達・建設）・O&M（運営・保守）・アセットマネジメント・電力小売事業等、すべてのサービスを手掛けている。2018 年よりブラジル・インドネシアにて太陽光発電所を着工し、アジア・南米域を起点に世界各国でプロジェクトを進めている。

「青い地球を未来につなぐ」という想い（PURPOSE）に共感し、自然エネルギーを使い広めてくれるパートナーの皆さまとともに、「自然エネルギー100%の世界”を目指している。

『自然電力のでんき』 公式ウェブサイト：<https://shizendenryoku.jp/>



プロフィール

柴咲コウ

女優・アーティスト・レトロワグラス代表。

2017年NHK大河ドラマ『おんな城主 直虎』では主役を演じる。

2016年持続可能な社会を作るためにレトロワグラスを設立。

2018年環境省より「環境特別広報大使」に任命される。

2019年9月には初のエッセイ『LIFE THE KO 生きるを活かす9のこと』、写真集『THE KO 柴咲コウ photo book』を同時出版し、自らのライフスタイルを発信した。

音楽活動においては近年、Jazztronik 野崎良太氏をサウンドプロデューサーに迎え、ワンランク上の上質な楽曲制作をしている。

2020年現在放送中のNHK連続テレビ小説『エール』にて、世界的に活躍するオペラ歌手『双浦 環 (ふたうらたまき)』役として出演中。